

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 9月 4日 更新

事務事業名	ふれあい館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	健康福祉部	課長名	米澤 伸仁
	施策	2	行政改革の推進		所属課	高齢者支援課	担当者名	齋藤 正武
	施策の柱	12	公有財産の管理運営		所属班	高齢者保険班	(内線)	2142
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 6	事業連番 10432	根拠法令	合志市保健福祉センターふれあい館条例・同施行規則 指定管理協定書・ 成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	○平成14年6月 保健福祉センター、子育て支援センター、児童館の複合施設として開館した。以来、合志市社会福祉協議会の活動拠点(事務所)となり、介護保険事業(デイサービス・訪問ヘルパー等)、市委託事業(障害者デイサービス事業、子育て支援事業、西児童館運営事業等)、乳幼児健診・がん検診の会場、ボランティアセンター、市民交流の場として総合的な保健・福祉事業を展開している。 ○平成18年9月 指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始(第1期:平成18年9月~平成21年9月)※平成16年地方自治法が改正され管理委託施設は平成18年9月までに指定管理へ移行することとされていた。 ○平成21年10月 第2期(平成21年10月~平成24年3月)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始 ○平成24年4月 第3期(平成24~28年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始 ○平成27年11月 外壁改修完了(クラック補修、防水塗装、屋上防水補修等) ○平成29年4月 第4期(平成29~33年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始
【業務の流れ】	【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認、○50万円を超える修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎) 【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部一議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結
【主な予算費目】	委託料(指定管理料)、負担金(施設修繕費)
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO)	○年度協定の締結 ○モニタリングの実施 ○指定管理料の支払 ○非常灯設備修繕費の負担	29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 28年度と同じ。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	→ イ: 指定管理料	(単位) 千円 予算の主な増減の理由 29年度から5年間の指定管理料限度額の設定により単年度指定管理料の増、空調設備修繕負担金の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民(利用者)		② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 → ア: 利用者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 不都合なく安全に利用してもらう。		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % → ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込	
① 活動指標	ア	千円	26,500	26,500	26,500	26,500	28,000	28,000	28,000	28,000	
	イ										
② 対象指標	ア	人	55,711	51,452	56,000	52,879	56,000	56,000	56,000	56,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	99.6	100	100	99.3	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	30,118	72,076	26,500	27,753	29,362	28,000	28,000	28,000
		(A) 事業費計	千円	30,118	72,076	26,500	27,753	29,362	28,000	28,000	28,000
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	0	0	2	0	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	0	0	180	0	120	180	180	180		
(B) 人件費計	千円	0	0	717	0	478	717	717	717		
トータルコスト(A)+(B)	千円	30,118	72,076	27,217	27,753	29,840	28,717	28,717	28,717		

事務事業名	ふれあい館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 利用者アンケートで100%の満足度を目標設定しているが、結果では不満足の評価をされた方が全体で1名となった。(トイレの清掃時間帯についての不満)
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者においては、不満足と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等により、上位の満足度へ引き上げることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ふれあい館には指定管理者(社協事務局)が入居しており、施設管理業務以外の多岐にわたる福祉に関する業務の遂行を考えると、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 単年度収支は、介護保険事業等からの経理区分間繰入金9,003千円があって371千円となっており、指定管理料を削減するまでには到らない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の所有する施設であり、福祉行政の拠点として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

施設の設置目的に沿った運営がなされ、利用者の重大な事故もなく良好な運営状況である。利用者調査(アンケート)回答数43件(対前年比△4件)であった。平成28年度単年度で考えると、地震による避難所開設期間(4/14~7/15)があり、収支における例年との比較はできない。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可
廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善)
事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)
 平成28年度の選定委員会により、平成29年度から5年間の指定管理を決定し、今後も指定管理制度を維持していく。

(2) 改革・改善による期待成果
 (廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			○
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策